



まきび通信

校訓
夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校
学校だより
3月号

学校安全より



2月13日(木)に、玉島消防署真備分署の消防士の方々をお招きし、避難訓練を行いました。今回は雨天時にパン工房から出火した想定で、1次避難場所としてランチルームに避難する訓練に取り組みました。ランチルームに児童生徒全員が集まるのは初めてのことでしたが、比較的スムーズに避難をすることができました。

避難訓練の終了後は消防士の方から消火器の使い方についてお話をいただき、何人かの児童生徒は消火体験も行いました。その後小学部の児童たちは消防車や救急車の見学も行い、消防車の最新の装備を見て感心しているようでした。

PTA茶話会・給食試食会



2月5日(水)に、PTA茶話会と学校給食試食会を行いました。PTA茶話会には、13名の方に参加いただき、子どもの心配なことや進路の悩みなどについて語り合いました。高等部のフードコースの生徒が作ってくれたお菓子もおいしくいただき、楽しいひとときを過ごすことができました。12時前に横山先生に学校給食で子どもに配慮している点や工夫している点などをお話ししていただき、ランチルームに移動し配膳しました。ご飯と千草蒸し、とんこ汁をおいしくいただいている表情は、皆さん笑顔でした。

知的・高等部より



職業コースの「専門教科」、生活コースの「作業学習」では、「働く」を意識し、『集中して取り組む』『正確に取り組む』『あいさつ返事報告をきちんとする』など各々の個人目標を達成するべく取り組んでいます。その中で、販売活動接客活動では、おもてなしの心で、人とふれあう大切な活動も体験しています。地域の事業所へ校外活動で参加する際には、『お客様に笑顔で対応する』『商品を大切に扱う』『言葉づかいに気をつけて話す』など実践的に行うことで新たな課題を発見できています。

肢体不自由部門より



2月18日(火)、給食週間をテーマに部門集会を行い、栄養教諭と一緒に給食や食事について学習しました。特に『栄養戦隊元気マン』では、赤・黄・緑の3つの食品群の栄養素「レッドマン・イエローマン・グリーンマン」が「おさるのジョージ」に盗まれた大切な食材を取り返してくれるという内容で、栄養素の大切な役割について楽しくわかりやすく教えてもらいました。いつも食べている給食、食事について振り返り、食べ物の大切さに気付いたり、食べ物や食事を作ってくれている人への感謝の気持ちをもったりすることもできました。

